

## 社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資について

高崎信用金庫（高崎市飯塚町 理事長 新井久男）では、このたび、独立行政法人国際協力機構（JICA）が発行する社会貢献債（ソーシャルボンド）へ投資したことをお知らせします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券です。

本債券により調達された資金は、JICAが実施機関となっている政府開発援助（ODA）の有償資金協力事業を通じて、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために使用されます。

また、2019年12月20日に日本政府が公表した「SDGs実施指針改定版」において、本債券の発行がSDGs達成に必要な資金を確保するためのファイナンスとして掲げられています。

当金庫は、本債券への投資が、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために活用されることにより、地域経済の発展に繋がっていくことを期待し、投資を決定いたしました。

当金庫では、今後も地域金融機関としての使命を果たし、SDGsの達成とともに地域の持続的発展に貢献していきます。

### 記

#### <社会貢献債（ソーシャルボンド）の概要>

債券名	第55回国際協力機構債券
期間	10年（2030年9月20日償還）
発行額	100億円
当金庫購入額	1億円
利率	年0.150%
発行日	2020年9月28日